

平成30年度

東京藝術大学

大学院映像研究科（博士後期課程）

映像メディア学専攻

学 生 募 集 要 項

東 京 藝 術 大 学

2018

[目 次]

◎ 大学院映像研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻について	1 頁
○ 大学院映像研究科（博士後期課程）アドミッション・ポリシー	2 頁
1 募集人員	2 頁
2 出願資格	2 頁
3 標準修業年限	3 頁
4 指導教員一覧	3 頁
5 出願手続	4 頁
6 入学試験の内容及び日程等	11 頁
7 TOEFLまたはTOEICの成績証明書（スコア）	13 頁
8 論文・作品資料等の提出及び返却	14 頁
9 受験における注意事項	15 頁
10 入学試験会場	15 頁
11 合格発表	16 頁
12 入学手続	16 頁
13 入学試験情報の開示	17 頁
14 個人情報の取扱いについて	18 頁
15 大学院映像研究科（博士後期課程）入試説明会の開催について	18 頁

入試情報サイトに掲載されている様式

◇志望研究調書

◇言語に関する自己評価書

◇入学手続書類送付用宛名ラベル

◇提出作品（DVD）・資料（ファイル等・論文）貼付用ラベル

◇入学試験個人成績開示願用紙

◇入学検定料免除申請書

◇検定料返還請求願

入試情報サイト <http://admissions.geidai.ac.jp/>

◎大学院映像研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻について

○概要

映像表現と技術革新が相互に牽引して発展する今日、映像に関する幅広い知識を有機的に結びつけられる芸術家、研究者が求められている。映像メディア学はそれに答えるものとして、映像を用いて同時代性の高い表現を追求すること、表現手法や基盤技術を開拓することを中心課題とする分野である。また学問への社会的要請として、映像が文化の中で担ってきた役割を明らかにして将来の発展の可能性を示すこと、従来は創作者の経験にとどまっていた知見を公的で共有可能な知識にすることが期待されている。東京藝術大学大学院映像研究科は創作の現場を持つ特色を生かし、理論と実践の両面から研究を深める環境を整えている。修士課程で映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻を担当する教員が、博士後期課程では一つの映像メディア学専攻に集まって講義と演習を行う。個々の学生に対しては、主任指導教員と副主任教員が継続して指導にあたる。学年の進行に応じて研究会発表やサーベイ論文提出を行い、活動業績に基づく予備審査を経て博士論文を提出するプログラムを用意している。博士論文の提出に向けては、大きく分けて理論中心の研究手法と、実践中心の研究手法を取ることができる。理論中心の研究手法は、従来から行われているように、論文によって成果を示すものである。実践中心の研究手法は、作品の展示や上映の形で成果を発表し、相補的な関係にある論文と合わせて研究成果とするものである。実践中心の研究手法は近年、特に芸術分野の博士課程で世界的に広まりつつある。いずれの場合も複合的な分野の性質を反映して、研究科外の専門家を含む委員会を設けて審査を行う。これまでの修了者は、大学教員、独立した研究者、アーキヴィストなど専門性の高い仕事に携わっている。

○修了要件

本研究科（博士後期課程）に3年以上在学、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格すること。

※研究内容によっては論文審査に加え、作品審査を行う場合もある。

○学位

本研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻を修了した者には、「博士（映像）」または「博士（学術）」の学位を授与する。

○入学者選抜について

博士後期課程在籍中に、高度な研究を継続的に行う資質を判断するために、これまでに芸術活動を行ってきた者にあっては、課程入学以前に制作された作品の質を評価し、能力の有無をみる。

また、研究者においては、論文あるいは著作等の研究成果を評価するとともに、継続的な研究を遂行できるためのコミュニケーション能力の有無をみる。

なお、入学志願者は具体的な研究計画の提出が求められる。

○大学院映像研究科（博士後期課程）アドミッション・ポリシー

大学院映像研究科は創作の現場を持つ特色を生かし、理論と実践の両面から研究を深めることのできる人材を求めています。入学試験にあたっては、これまでに行ってきた活動を総合的に判断し、みずから研究活動を展開して成果に結びつけることのできる能力を評価します。

1 募集人員

専攻	研究領域	募集人員
映像メディア学	映像メディア	3

2 出願資格

本研究科（博士後期課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者（平成30年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
2. 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成30年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成30年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成30年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
5. 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（平成30年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
6. 外国の学校、出願資格4の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の実力があると認められた者（平成30年3月までに修士の学位に相当する学位取得見込みの者を含む。）
7. 文部科学大臣の指定した者
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

8. 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同以上の学力があると認められた者で、24歳に達したもの

(注) 出願資格7又は8により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うので、事前に本学映像研究科教務係に申し出て申請書類を受け取り、平成29年10月31日(火)までに本研究科で指定した書類等を提出すること。

3 標準修業年限 3年

4 指導教員一覧 (平成29年度現在)

専攻	研究領域	指導教員
映像メディア学	映像メディア	磯見俊裕教授
		伊藤有壺教授
		岡本美津子教授
		桂英史教授
		桐山孝司教授
		黒沢清教授
		坂元裕二教授
		佐藤雅彦教授
		諏訪敦彦教授
		筒井武文教授
		長瀧寛幸教授
		畠山直哉教授
		布山タルト教授
		榊井省志教授
		柳島克己教授*
山村浩二教授		
高山明准教授		

1. 上記の一覧から志望する指導教員名を出願時にインターネット出願サイトから入力すること。
2. *柳島克己教授は平成30年3月末定年退職する。

5 出願手続

本研究科の出願手続は、インターネット出願である。以下の1, 2の手続を指定された期間内に行い, 3のとおり必要書類を送付すること。送付された書類により出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となる。出願が受理されると, 4のとおりインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになる。


1	インターネット出願登録 (6頁参照)	本学の入試情報サイトからインターネット出願サイトにアクセスし, 必要情報を登録すること。
2	入学検定料の支払い (7頁参照)	上記1の完了後, インターネット出願サイトから入学検定料の支払手続を行うこと。
3	必要書類の送付 (9頁参照)	上記2の完了後, インターネット出願サイト及び入試情報サイトから必要書類を印刷し, 他の必要書類とともに本学に送付すること。
4	受験票の印刷 (10頁参照)	出願資格が確認されて出願が受理されると, インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになる。志願者各自が印刷して試験時に持参すること。

【出願期間】

インターネット出願登録期間	<u>平成29年11月28日(火)10:00</u> ～ <u>平成29年12月4日(月)23:59まで</u>
入学検定料支払及び郵送での必要書類提出期間	<u>平成29年11月28日(火)</u> ～ <u>平成29年12月5日(火)消印有効</u>

【出願上の注意】

- ・ 郵送での必要書類の提出は, 必ず「書留速達」により行うこと。
- ・ 郵送での必要書類の提出は, 郵便局の消印が上記期間内のものだけに限り受け付ける。郵便局の消印が上記期間以外のもの, 大学に直接持参したものについては, いかなる理由があっても受け付けない。
- ・ その他, インターネット出願登録前に以下の点を確認し, 必要な準備を行うこと。

<p>パソコン等の動作環境の確認</p>	<p>パソコンでのWeb出願では次のWebブラウザを使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Internet Explorer 11以降 ・ Microsoft Edge ・ Google Chrome 51以降 ・ Mozilla Firefox 50以降 ・ Apple Safari 8以降 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する可能性がある。複数のタブでの同時申込操作はしないこと。</p> <p>※スマートフォン、タブレットは非推奨</p>
<p>メールの設定</p>	<p>志願者が登録したメールアドレスに no-reply@e-apply.jp からメールが以下のとおり4回送信されるため、あらかじめ受信できるように設定しておくこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① インターネット出願登録時のテストメール ② インターネット出願登録完了時の自動返信メール ③ 入学検定料支払完了時の自動返信メール ④ 受験票が印刷可能になった際の通知メール
<p>写真の用意</p>	<p>脱帽，上半身，正面向，背景なし，出願前3か月以内に撮影したカラー写真データ(2MBまで)を用意すること。</p> <p>※使用できない写真の例</p> <p>不鮮明なもの，背景が暗いもの，顔が横向きのもの，複数名で写っているもの，画像に加工を施しているものなど。</p> <p>(右の画像を参考にして撮影すること。)</p> 
<p>出願資格を証明する書類</p>	<p>9頁参照の上，出願に必要な提出書類はあらかじめ用意しておくこと。</p>
<p>封筒の用意</p>	<p>必要書類提出に使用するため，市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意しておくこと。</p>
<p>用紙の用意</p>	<p>インターネット出願サイト及び入試情報サイトから必要書類を印刷できるよう，A4サイズ，白色の用紙を用意しておくこと。</p>

○インターネット出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先
株式会社ディスコ「学び・教育」サポートセンター
電 話：0120-202-079（出願期間中は24時間対応）
メール：cvcs-web@disc.co.jp

※受験に関する質問については回答不可

○受験に関する問い合わせ先
東京藝術大学大学院映像研究科教務係
電 話：050-5525-2675（平日9：00～17：00 土・日・祝日・年末年始を除く）

※やむを得ない場合を除き，志願者本人が問い合わせること。

1. インターネット出願登録

出願登録期間内に本学の入試情報サイトトップページの「Web出願」からインターネット出願サイトにアクセスし、出願に必要な情報を登録すること。

- ・入試情報サイトURL： <http://admissions.geidai.ac.jp/>
- ・インターネット出願登録期間

平成29年11月28日(火)10：00～平成29年12月4日(月)23：59まで

手順
「インターネット出願サイト」 (http://e-apply.jp/e/geidai-net/) にアクセス ▼ トップページにある「映像研究科の出願手続を行う」をクリック ▼
志望先の選択 受験を希望する志望課程・志望する専攻を選択し、「次へ」進むこと。 ▼
留意事項 内容を確認の上、「次へ」進むこと。 ▼
写真のアップロード（5頁も参照のこと） ・「写真選択」をクリックして、写真を選択する。 ・その写真で良ければ「切り抜く」をクリックする。 ▼
志願者情報，現住所，本籍又は国籍等，受験時の連絡先 必要事項を入力し、「次へ」進むこと。 ・メールアドレスの登録について 「テストメール送信」を必ず行い，指定したメールアドレスに確認メールが届いているかどうか確認すること。 ▼
指導を希望する教員，学歴，職歴，賞罰，免許・資格 必要事項を入力し、「次へ」進むこと。 ▼
入学検定料免除制度 該当項目がある場合はチェックを入れ，該当しない場合は何も入力せずに「次へ」進むこと。 ▼
申込内容の確認 入力内容に誤りがないか確認し，誤りがなければ「上記内容で申込みする」をクリックすること。 ▼
出願登録の完了 画面に受付番号が表示されたら登録は完了となる。 ・指定したメールアドレスに受付番号が記載された登録完了メールが届いているかどうか確認すること。 ・受付番号は，出願内容の確認，入学願書の印刷等で必要となるので，登録完了メールは入試終了まで大切に保管すること。

【インターネット出願登録に関する注意事項】

- ・受付番号は受験番号ではないので注意すること。
- ・インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正はできないので注意すること。
- ・インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23:59までに入学検定料の支払手続きが行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが削除されるので注意すること。
- ・写真は、出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合がある。

2. 入学検定料の支払い

インターネット出願登録完了後、以下の①、②のいずれかの手順で入学検定料の支払手続きに進むこと。

- ① インターネット出願登録完了後、「入学検定料の支払いを行う」をクリックする。
- ② 支払内容を確認し、支払方法を選択して、支払期限内に入学検定料の支払手続きを行うこと。

①金額：36,000円

(支払方法によって別途振込手数料が必要な場合がある。)

②支払期間

平成29年11月28日(火)～平成29年12月5日(火)

※インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23:59までに入学検定料の支払手続きが行われなかった場合、出願登録されたデータはキャンセルとみなされ、データが削除されるので、その前に支払手続きを完了すること。ただし、インターネット出願登録完了日が以下の場合は支払期間最終日が支払期限となるので注意すること。

- ・平成29年12月3日(日)～平成29年12月4日(月)

③支払方法

支払方法	取扱金融機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／ローソン、ミニストップ(Loppi)／ファミリーマート(Famiポート)／サークルK・サンクス(Kステーション)／デイリーヤマザキ、スリーエフ／セイコーマート(クラブステーション)
クレジットカード	MUFGCARD／DC／UFJ／NICOS／VISA／Master Card／JCB／AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行ATM	Pay-easy対応ATM
ネットバンキング	Pay-easy対応ネットバンキング／ジャパンネット銀行／楽天銀行／住信SBIネット銀行／じぶん銀行

(注)Pay-easy対応な金融機関、ATMについては、下記URLを参照すること。

Pay-easyが使える金融機関：<http://www.pay-easy.jp/where/index.html>

【入学検定料に関する注意事項】

- ・支払手続完了メールが届いていることを確認すること。このメールは、入試終了まで大切に保管すること。
- ・平成30年3月に本学大学院研究科（修士課程）修了見込の者は支払不要である。
- ・国費外国人留学生は支払不要である。ただし、「国費外国人留学生在籍証明書」を在籍する大学から発行してもらい提出すること。
- ・入学検定料の支払が完了すると、入学願書等の必要書類が印刷できるようになる。
- ・クレジットカード決済で支払う場合は有効なカードを用意すること。カード名義は出願者本人でなくてもかまわない。
- ・クレジットカードでの支払ができない場合は、他のカードで決済するか別の決済手段で支払うこと。

【入学検定料免除制度について】

平成23年3月に発生した東日本大震災及び、平成28年4月に発生した熊本地震において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施する。

① 提出書類

- ・入学検定料免除申請書（本学指定様式）
- ・罹災証明書等の写し（市区町村等が発行）

② 注意事項

- ・インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行うこと。
- ・詳細は本学入試情報サイトで確認すること。
(<http://admissions.geidai.ac.jp/>)

③ 問い合わせ先

東京藝術大学学生課入学試験係

TEL：050-5525-2075／FAX：03-5685-7763

【入学検定料の返還について】

次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しない。

- ・入学検定料の支払手続を行ったが、必要書類を提出しなかった場合。
- ・入学検定料の支払手続を行ったが、出願が受理されなかった場合。

返還請求する場合は、本学指定様式「検定料返還請求願」を入試情報サイトよりダウンロードし、必要事項を記入の上、下記送付先に郵送すること。

送付先：〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学戦略企画課経理係

(注)・大学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた額となる。

- ・入学検定料支払時に発生した手数料は返還対象外である。
- ・「検定料返還請求願」受領後、返還金の振込まで通常約2～3ヶ月かかる。
- ・「検定料返還請求願」の提出期限は平成30年3月31日とする。期限までに提出がない場合、入学検定料は返還しない。

3. 必要書類の送付

入学検定料の支払手続完了後、インターネット出願サイト又は入試情報サイトから必要書類を印刷し、必要事項を記入の上、その他の必要書類とともに本学に送付すること。

①提出期間

平成29年11月28日(火)～平成29年12月5日(火)(消印有効)

②提出書類

入学願書	インターネット出願サイトからA 4サイズで印刷すること。
写真票	
志望研究調書	インターネット出願サイト又は入試情報サイトから指定様式をA 4サイズで印刷し、必要事項を記入すること。 ※入試情報サイト http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshikil/
言語に関する自己評価書	
入学手続書類送付用宛名ラベル	
大学院修士課程成績証明書	出身大学長（研究科長）が証明したものを用意すること。ただし、本学大学院研究科（修士課程）在学学生・修了生は不要。
大学院修士課程修了（又は修了見込）証明書	
その他①～④	下記＜その他①～④＞に該当する場合は、必要書類を用意すること。

＜その他①～④＞

- ①国費外国人留学生は、在籍している大学が発行する「国費外国人留学生在籍証明書」を提出すること。
- ②各証明書と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等）を提出すること。
- ③成績証明書について、（編入学などにより）2年間の大学院教育を2つ以上の学校にまたがって終えた場合は、在籍した全ての学校についての成績証明書を提出すること。
- ④日本語以外で書かれた書類には、必ず日本語訳を添付すること。（公的機関が証明したものでなくてもよい。）

③必要書類の送付方法

- ・必要書類提出に使用する市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意すること。
- ・インターネット出願サイトから「封筒貼付用宛名シート」を印刷し（入学願書を印刷すると同時に印刷される）、角形2号封筒に貼り付けること。
- ・上記の角形2号封筒に必要書類を入れ、提出期間（期間中の消印有効）内に、「書留速達」で以下の送付先に郵送すること。

〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係

【必要書類に関する注意事項】

- ・必要書類の提出は、郵便局の消印が提出期間内のものだけに限り受け付ける。郵便局の消印が上記期間以外のもの、大学に直接持参したものについては、いかなる理由があっても受け付けない。
- ・出願手続完了後は、いかなる理由であっても書類の返却は行わない。

4. 受験票の印刷

出願手続完了後、受験票がインターネット出願サイトから印刷可能となる。(受験票が印刷可能になった旨メールで通知される。) 志願者自身がA4サイズ用の紙に印刷し、試験当日持参すること。なお、受験票は本学から発送しないので注意すること。

【受験票に関する注意事項】

- ・受験票を印刷し、記載内容について必ず確認すること。インターネット出願サイトで登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合は、大学院映像研究科教務係へ連絡すること。
- ・受験票が印刷可能になった旨の通知メールが平成29年12月25日までに届かない場合は、大学院映像研究科教務係へ連絡すること。
- ・試験当日は必ずA4サイズの用紙に印刷した受験票を持参すること。

5. 本学他大学院の併願について

本学の他大学院(美術研究科、音楽研究科、国際芸術創造研究科)の入学試験を受験(併願)しても差し支えない。ただし、複数の研究科に合格した場合は入学先を一つに決め、入学を辞退する研究科には『辞退届(様式任意)』を提出すること。

6. 障害を有する志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学に際して特別な配慮を必要とする志願者は、出願前に大学院映像研究科教務係へ申し出て、相談のうえ出願すること。また、出願後の不慮の事故による負傷等があった場合も、すみやかに相談すること。

6 入学試験の内容及び日程等

入学者の選抜は、口述試験及び志願者から提出されたTOEFLまたはTOEICの成績証明書、論文、作品資料等を総合して判定する。

なお、課せられた試験（論文等の提出を含む。）を一つでも受験（または提出）しなかった者は、失格（不合格）となる。（試験日時を間違えた場合も同様）

作品・資料の提出方法については、14頁『8 論文・作品資料等の提出及び返却』に従うこと。

第 1 次 試 験（書類審査）	
<p>【提出期限】 平成30年 1月17日（水） 16：00必着</p> <p>【提出方法】 郵送（ゆうパック含む）等による送付のみ</p> <p style="color: red;">本学に直接持参しても受け付けない。</p>	<p style="color: red;">志願者は、(1)から(4)までの提出物をすべて提出すること。</p> <p>(1) 語学能力証明書</p> <p>・ TOEFLまたはTOEICのいずれかの成績証明書（スコアシート）で、2016年2月以降に受験したもの。TOEFLはiBT, PBTのいずれでもよい。ただし英語を公用語とする受験者については免除する場合がありますので、事前に大学院映像研究科教務係に問い合わせること。</p> <p>(2) 論文・映像作品（いずれか1点）</p> <p>◆論文 ・ 修士学位論文またはこれに代わるもの（著書、訳書や原著論文等） ※提出論文等には＜A4判1枚程度の論文要旨＞を付けること。</p> <p>◆映像作品 ・ 修士学位作品またはこれに代わる映像作品、あるいは作品内容の分かる映像資料作品 1点 ※志願者が演出・脚本・製作・技術等を担当した映像作品については、脚本を添付すること。</p>

	(3) ポートフォリオ
	<ul style="list-style-type: none"> ・ A 3判サイズ以内のファイル 1冊 <p>志願者のこれまでの活動内容等を判りやすくまとめたもの。 (実作品や現物の提出は不可)</p> <p>例) 活動履歴の概要, 作品等の研究業績, 学術論文や著書の内容が分かるもの。商業誌への掲載記事等。</p>
	(4) 研究計画書
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本研究科博士後期課程入学後の研究計画を, A 4判 2枚程度にまとめたもの。
<p>第1次試験合格者発表 平成30年1月26日(金) 14:00 (16頁参照)</p> <p>※合格者には, 第2次試験の日程等を発表する。</p>	

第2次試験(口述試験)	
<p>【試験日】 平成30年 2月13日(火)</p> <p>【集合場所】 馬車道校舎1階ホール</p>	<p>◆口述試験(日本語又は英語)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最初に志願者より各自の研究実績や今後の研究計画等についてのプレゼンテーションを15分以内で行ってもらい, それに引き続いて, 口述試験を実施する。 <p>※口述試験の集合時刻等は, 第1次試験合格者発表時(1月26日)に掲示及び, 本学入試情報サイトに掲載する。 (URL http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/)</p>
<p>最終合格者発表 平成30年3月1日(木) 13:00 (16頁参照)</p>	

7 TOEFLまたはTOEICの成績証明書（スコア）

大学院映像研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻では、TOEFLまたはTOEIC成績証明書（2016年2月以降に受験したものに限り有効）の提出が必要になる。

なお、英語を公用語とする受験者については、提出が免除される場合があるので、事前に大学院映像研究科教務係に問い合わせること。

◎TOEFL, TOEIC受験について

大学院映像研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻を志願するにあたり、新たにTOEFLまたはTOEICを受験する必要がある方（本頁及び次頁参照）は、以下を参考に、各自で申し込み等を行うこと。

なお、出願資格審査に申請する方で、TOEFL, TOEICを受験する必要のある方も必ず受験すること。

◆TOEFLテスト受験上の注意

TOEFLには、iBT（インターネット版TOEFLテスト）、PBT（ペーパー版TOEFL）と2種類のフォーマットがあり、どちらを受験しても構わない。

※ウェブサイト等で十分確認の上、申し込み等を行うこと。

TOEFLに関する情報 <http://www.ets.org/jp/toefl>

TOEFL全般に関する問い合わせ

◇米国ETS

TEL 1-609-771-7100（米国東海岸時間で月～金、8：00～20：00）

公式ウェブサイト <http://www/ets.org/toefl>

※TOEFLの成績（スコア）は、試験終了後、届くまで通常4～8週間程度かかる（試験の種類によって異なる）ので、それを見込んで早めに受験すること。

東京藝術大学大学院映像研究科には、TOEFLにおけるDIコードはない。

<TOKYO GEIJUTSU DAIGAKU GRADUATE SCHOOL OF FILM AND NEW MEDIA>

4-44 HONCHO NAKA-KU YOKOHAMA KANAGAWA, JAPAN

◆TOEICテスト受験上の注意

申込方法については、以下を参考にすること。

TOEICに関する情報 <http://www.toeic.or.jp>

TOEIC全般についての問い合わせ

（一財）国際ビジネスコミュニケーション協会TOEIC運営委員会東京業務センター

TEL 03-5521-6033（土日祝祭日を除く10：00～17：00）

※TOEICの成績（スコア）は、試験終了後、届くまでに通常1ヶ月程度かかる。

8 論文・作品資料等の提出及び返却

本研究科の入学試験では論文や作品資料等の提出を課しているが、その提出及び返却については、次のとおりとする。

1. 受験番号、氏名、連絡先電話番号、提出物（DVD、ファイル等、論文など）を明記した用紙（A4サイズ、様式任意）を添付すること。

(1) 映像作品について

①日本国内の家庭用DVDプレーヤーで再生可能なDVD-Video形式（リージョン2またはリージョンフリー）で提出すること。

※HD DVDやBlu-ray Discなどは不可。

②ケースには、入試情報サイトに掲載されている『提出作品（DVD）貼付用ラベル』を貼ること。

③ディスクには、油性マジックで氏名、受験番号を記入すること。

(2) ファイル、ポートフォリオ等について

表紙に入試情報サイトに掲載されている『資料（ファイル等、論文）貼付用ラベル』を貼ること。

(3) 『提出作品（DVD）・資料（ファイル等、論文）貼付用ラベル』について

以下のサイトからダウンロードして使用すること。

入試情報サイト <http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshikil/>

2. 作品・資料等の提出は、指定された期間内に届くように送付すること。

(1) 送付先：〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係

(2) ゆうパックまたは宅配便等で送付すること。

(3) 本学に送る封筒等には、『博士後期課程入学試験作品提出』と必ず朱書きすること。

(4) 指定日時に提出のない場合は失格となる。

(5) 本学に直接持参しても受け付けない。

3. オリジナルは提出しないこと。

紛失、破損等があっても大学では責任を一切負わない。また、安全管理上、支障のある作品等は受け付けない。

4. 作品・資料等の引き取りは、指定された期間内に必ず本人が行うこと。

(1) 返却窓口：大学院映像研究科教務係（馬車道校舎1階）

(2) 作品の返却は不合格者に限り行い、最終合格者への返却は行わない。

(3) 代理人が引き取りを行う場合は、志願者の受験票及び委任状（様式任意）を持参すること。

(4) 指定日時に引き取りのない作品等については、大学で廃棄処分とするので、十分注意すること。

※著作権について

音楽、映像等、創作した人以外の人がある著作物を利用する際には、著作権者の許諾が必要となり、その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。ただし、受験に際しての提出物としては、通常、支障なしと考えられる。

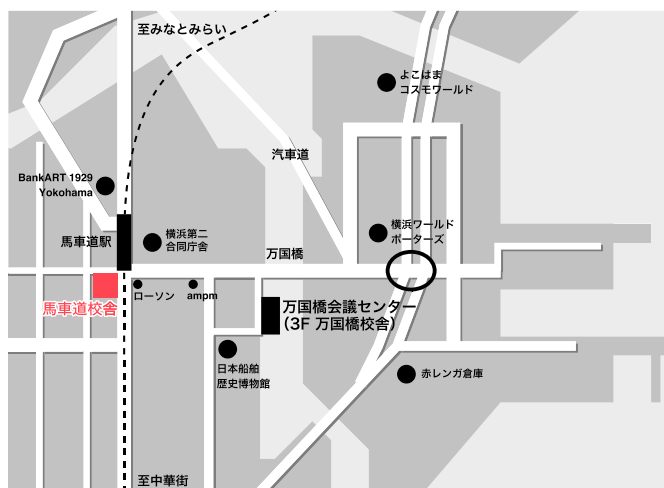
9 受験における注意事項

1. 本要項以外の試験に関する事項は、試験当日及び中間合格発表日に、本研究科（横浜校地馬車道校舎）1階通用口及び本学入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>）にて掲示発表する。
2. 発表した試験内容や合格発表についての照会には、一切応じない。
3. 携帯電話及び通信機器を備えた電子機器等の使用を禁止する。試験会場内での取扱いについては、監督官の指示に従うこと。
4. カメラ・録音機器等の持込及び使用を禁止する。
5. 不正行為があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めない。
6. 受験生は指定された集合時刻・集合場所に直接来ること。
7. 遅刻した者に対して、試験時間の延長は認めない。
8. 受験票は必ず携帯すること。紛失又は忘れた時は、すみやかに申し出ること。
9. 試験中は、すべて監督官の指示に従うこと。
10. 大学で実施する試験の答案・制作作品等は返却しない。また、大学から交付した問題用紙等も一切持ち帰らないこと。
11. 受験生は指定された場所以外の建物や教室等には、一切立ち入らないこと。
12. 試験会場は天候等によっては、環境の維持が難しい場合がある。また、試験によっては待機時間等が長くなる場合もある。温度に対しては個人差があるので、各自で調整できる服装で来ること。
13. 試験会場は禁煙のため、喫煙は許可された場所のみで行うこと。
14. 入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない者は、他の受験生に感染させる恐れがあるため、他の受験生と同室では受験できない。係員に申し出て指示を受けること。

10 入学試験会場

東京藝術大学大学院映像研究科（横浜校地馬車道校舎）

1. 所在地：〒231-0005 横浜市中区本町4-44
2. 最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車5番又は7番出口すぐ
3. TEL：050-5525-2675または045-650-6201



11 合格発表

第1次合格者発表	平成30年1月26日（金） 14：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 15：00頃（本学入試情報サイト）
最終合格発表	平成30年3月1日（木） 13：00～（馬車道校舎1階通用口掲示板） 14：00頃（本学入試情報サイト）

1. 発表方法

- (1) 大学院映像研究科馬車道校舎1階通用口掲示板
※発表時間については、上記を参照。
- (2) 本学入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>）
※発表時間については、上記を参照。

2. 口述試験集合時刻

- ・第1次試験合格者には、第1次試験合格者発表時（平成30年1月26日（金））に掲示及び、本学入試情報サイトに掲載する。

3. 最終合格者には、入学手続書類を発送する。

- ・発送日：平成30年3月1日（木）
- ・出願時に『入学手続書類送付宛名ラベル』を提出すること。
- ・本学へ直接取りに来る場合は、3月1日（木）17：00までに大学院映像研究科教務係へ来ること。

4. その他

- ・第1次試験不合格者は第2次試験を受験する事が出来ない。
- ・電話、メール等による照会は一切応じない。
- ・代理人に委任する場合は、志願者の受験票と委任状（様式任意）を持参すること。

12 入学手続

1. 手続期間

- (1) 郵送による受付
平成30年3月9日（金）必着
- (2) 大学へ直接持参する場合
 - ①日 程 平成30年3月9日（金）
 - ②時 間 10：00～12：00, 14：00～17：00（時間厳守）
- (3) 提出先 東京藝術大学大学院映像研究科教務係（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）

2. 入学料等の支払

- (1) 入学料：338,400円（予定額）
 - ① 平成30年3月に本学大学院映像研究科（修士課程）を修了する者は、入学料の支払は不要。
 - ② 国費外国人留学生は、入学料の支払は不要。
 - ③ 入学手続完了者が平成30年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しない。

- ④ 入学料については、免除及び徴収猶予制度がある。
- (2) 学生教育研究災害障害保険及び賠償責任保険料（3年分）3,620円
- (3) 授業料（前期分）…267,900円（年額 535,800円）〔予定額〕（国費外国人留学生は支払不要）
 (注) ① 入学手続き時に提出された預金口座振替依頼書に基づき、口座振替による支払いとなる。
 ② 年額を半期ごとに支払いとなる。（5月下旬と11月下旬）
 ③ 在学中に授業料改定が行われた場合、改訂時から新授業料が適用される。
 ④ 入学料と同様、免除及び徴収猶予制度がある。
- (4) 各専攻教材費（入学後、研究室より別途案内する。）

3. 最終合格した外国人留学生への注意事項

外国人留学生は、自己の責任で、日本への入国資格及び査証申請を行うこと。また、外国人留学生が、日本国内において在留資格の変更を希望する場合は、3ヶ月以上滞在可能な入国資格をもって来日すること。

13 入学試験情報の開示

大学院映像研究科（博士後期課程）入学試験の個人成績を**受験者本人の申し出に限り**開示する。申し込み方法は次のとおり。

1. 申し込み方法

- (1) 本学入学者が申し込む場合

入試情報サイトに掲載されている『**入学試験個人成績開示願及び通知書**』の下線部全てに受験者本人が記入のうえ、**受験票**、**返信用封筒**（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの）とともに、大学院映像研究科教務係へ申し込むこと。

（締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送する）

- (2) それ以外の受験者が申し込む場合

郵便で請求すること。

入試情報サイトに掲載されている『**入学試験個人成績開示願及び通知書**』の下線部全てに受験者本人が記入のうえ、**受験票**、**返信用封筒**（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの）とともに、大学院映像研究科教務係（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）宛に簡易書留郵便で送付すること。

（締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送する。）

※『**個人成績開示願及び通知書**』について

以下のサイトからダウンロードして使用すること。

入試情報サイト <http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshikil/>

2. 受付期間

- (1) 平成30年5月7日（月）～平成30年5月11日（金）
- (2) ①本学入学者：上記期間のうち、映像研究科教務係の窓口開室時間内
 ②それ以外の受験者：上記消印のある郵便物のみ受付

3. 開示内容

- (1) 当該年度（平成30年度）入学試験の個人情報のみを開示する。
- (2) 個人成績を得点または段階評価により開示する。なお、順位については開示しない。

14 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜試験を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほかに、次のとおり。

1. 利用目的

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で使用する。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で使用する。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用する。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で使用する。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人で特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用する。

2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく、他の目的で利用又は第三者へ提供することはない。

ただし、上記1.(1)～(5)の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合、必要最低限の情報を提供することがある。

15 大学院映像研究科（博士後期課程）入試説明会の開催について

平成30年度に本研究科博士後期課程を受験、入学を希望する方を対象に、次のとおり説明会を開催する。

1. 日時：平成29年10月21日（土）13：00～14：00 ※12：30より受付を行う。

2. 会場：東京藝術大学横浜校地馬車道校舎 横浜市中区本町4-44

<http://www.geidai.ac.jp/access/yokohama>

3. 注意事項

- (1) 入場の際し、事前申込みは必要ない。
- (2) 開始時刻に遅れないようにすること。
- (3) 入学試験の公平性・公正性に関わること、教員個人に関すること等の質問には答えられない。また、時間の都合上、質問の全てに答えられるわけではないことをあらかじめ承知しておくこと。
- (4) 指定された場所以外は、一切立ち入らないこと。
- (5) 次年度以降に受験・入学を希望する方も入場できる。

4. 問い合わせ先

東京藝術大学大学院映像研究科教務係

TEL：050-5525-2675 または 045-650-6201

東京藝術大学
大学院映像研究科（博士後期課程）
学生募集要項

平成29年7月発行

